<Japan Buv-out Deal Conference in 名古屋>

企業価値向上シンポジウム

~事業再編、事業承継、事業再生、海外展開における戦略的視点~

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。この度、名古屋にて、「企業価値向上シンポジウム」を開催することになりましたのでご 案内させて頂きます。企業の競争力強化のための戦略的視点が重要になってきている中で、名古屋を中心とする東海地区の企業の経営 者の皆様に有益な情報をお伝えできればと思います。

近年、M&A(mergers & acquisitions)に加え、MBO(management buy-outs)等の「バイアウト」の手法が企業価値向上のための戦略オプ ションとして認識されつつあります。名古屋地区においても、飲料メーカーのポッカコーポレーション、喫茶店チェーンのコメダ、食器の世界 ブランド「ナルミ」の鳴海製陶など、バイアウト・ファンドの支援機能を戦略的に活用して飛躍を遂げた企業が出てきました。本シンポジウムで は、バイアウトの手法と事例を、事業再編、事業承継、事業再生、海外展開との関連で分かりやすく解説します。

経営改革を目指す企業の経営者、中国を中心としたアジアへの進出・強化を目指す企業の経営者、後継者問題を抱えるオーナー企業の 経営者、業績低迷からの脱却を目指す再生企業の経営者などにお薦めです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催要領

【日時】

2012年1月25日(水)13:20~18:15(12:50受付開始)

【場所】

名古屋ミッドランドホール(名古屋駅徒歩5分)

【参加費】

1 名 18,000 円 (税込)

【主な参加対象】

- ・東海地区の企業の経営者、経営企画担当、財務担当、海外企画担当、社長室
- ・MBO (management buy-out) 等のバイアウト実施企業の経営者
- ・金融機関、コンサルティング・ファーム、M&A アドバイザリー・ファーム、弁護士、会計士、税理士

【お申し込み方法】

申込書での FAX 送信か Web サイト上(http://www.jbo-research.com/)で申込書をダウンロードしメール添付で送信下さい。

Lead sponsors

Advantage Partners, LLP



FRONTIER MANAGEMENT INC. フロンティア・マネジメント株式会社

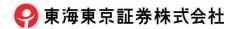


● 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

Co-sponsors









Phoenix Capital Co., Ltd.

主催:株式会社日本バイアウト研究所

協力: 株式会社三菱東京 UFJ 銀行 株式会社中央経済社

URL: http://www.jbo-research.com/

【お問い合わせ先】jbori@jbo-research.com(担当: 杉浦)

受付開始(12:50)

基調講演 (13:20-14:00)

テーマ: バイアウトを活用した企業価値向上戦略

講演者 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 コンサルティング事業本部経営戦略部 FAS チーム 木俣貴光氏

く概要>

欧米を中心とした世界経済の混迷や超円高など、日本企業を取り巻く環境がますます厳しさを増す中、多くの業界において抜本的な競争力強化のための事業再編や海外市場の開拓が目下の最重要課題となっている。一方、非上場企業では事業承継問題も重要な経営課題となっているケースが珍しくない。これらの課題を解決する一つの手段として、「バイアウト」を活用する際のポイントについて分かりやすく解説する。

マーケット・レビュー(14:00-14:30)

テーマ: 東海・北陸地区のバイアウトの動向

報告者 株式会社日本バイアウト研究所 代表取締役 杉浦慶一

く概要>

事業再編、事業再生、事業承継、上場企業の非上場化におけるバイアウト・ファンドの活用事例、東海・北陸地区(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、福井県、富山県、石川県)のバイアウト案件の動向、エグジット案件(株式公開、M&A、その他)の動向について解説する。また〈日本企業のバイアウト〉シリーズ三部作(中央経済社)を編集した経験から感じたバイアウトの成功要因について説明する。

休憩(14:30-14:40)

事例紹介(1)(14:40-15:10)

事業承継・事業再編においてファンドが果たす役割 ~中堅・中小企業によるバイアウト・ファンドの活用事例~ 日本プライベートエクイティ株式会社 代表取締役社長 法田真一氏

事例紹介②(15:10-15:40)

中国展開をキーとする二つの名古屋案件について ~鳴海製陶と東山フイルムの事例~ シティック・キャピタル・パートナーズ・ジャパン・リミテッド 日本代表 シニア・マネージング・ディレクター 中野宏信氏

コーヒーブレイク (15:40-16:05)

パネルディスカッション① (16:05-17:05)

テーマ: 地方企業の再生支援 ~アルピコホールディングス(長野県松本市)の再生事例~

討論者 フロンティア・マネジメント株式会社 代表取締役 松岡真宏氏

アルピコホールディングス株式会社 代表取締役社長 堀籠義雄氏

アルピコホールディングス株式会社 取締役 西田明徳氏

司会者 フロンティア・マネジメント株式会社 常務執行役員 ファイナンシャル・アドバイザリー部長 森山保氏

<概要>

長野県で交通・小売・観光事業等を行うアルピコホールディングス(旧松本電気鉄道グループ)の再生事例を通じて、地方銀行と外部のコンサルティング会社のノウハウを活用した事業再生の取り組み事例を紹介する。また、地方企業や中堅企業の事業再生における手法や特徴についてのパネルディスカッションを通じて、事業会社、地方銀行、コンサルティング会社、そしてバイアウト・ファンドのそれぞれが、地方企業における再生支援ビジネスにどのように取り組んでいくべきかについて議論し、地方企業ならではのバイアウト・ファンドの活用方法について説明する。

休憩 (17:05-17:15)

パネルディスカッション②(17:15-18:15)

テーマ: 外部資源投入による非上場化と事業承継のメリット ~ポッカコーポレーションとコメダの事例~

討論者 アドバンテッジパートナーズ LLP シニアパートナー 永露英郎氏

アドバンテッジパートナーズ LLP ヴァイス プレジデント 山下明氏

アドバンテッジパートナーズ LLP ディレクター 神山晃男氏

株式会社コメダ 取締役兼常務執行役最高財務責任者 (CFO) 駒場雅志氏

司会者 フロンティア・マネジメント株式会社 代表取締役 松岡真宏氏

<概要>

ポッカコーポレーションの収益力の改善と海外事業の成長加速を実現した、非上場化 MBO による株主・経営の一体化とファンドのよる経営サポートについて解説する。また、コメダの事業承継後の円滑な組織体制の構築、関東や関西への出店による成長加速の実現について解説する。そして、日本の中堅企業が、事業承継や非上場化を含めたあるべき株主構成の実現、経営組織体制の強化、ガバナンス体制の確立、出店計画を含む成長戦略の遂行、アジア市場での成長戦略の推進などの改革を行う際の、バイアウト・ファンド活用の意義について議論する。

Japan Buy-out Deal Conference について

日本バイアウト研究所では、M&A、バイアウト、事業再生に関与している実務家、金融機関、事業法人の皆様に有益な情報を発信するために、カンファレンスの企画・開催を行っております。

近年は、特に、日本企業の海外進出におけるバイアウト・ファンドの戦略的活用、後継者問題を抱える中堅・中小のオーナー企業の事業承継、大企業の事業再編に伴う子会社の戦略的売却、上場企業の戦略的非上場化、プロフェッショナル経営者・プロフェッショナル CFO の育成などのテーマでの情報発信に力を入れております。

2011 年 4 月 6 日 (水) に東京で開催しました Japan Buy-out Deal Conference 2011 では、震災直後にもかかわらず、約 240 名の参加があり、盛会裏に終了致しました。今後は、地方の企業の皆様にも、バイアウトの理解を深めて頂く機会をご提供できればと思います。第一弾としまして、この度、名古屋で開催することになりました。東海地区の企業の活性化に貢献できれば幸いです。



東京開催時の会場の様子

☆参加者からの声☆

- ・オーナー企業の成長にバイアウト・ファンド活用が有効な手段であることが認識できた。
- ・中国市場における展開にバイアウト・ファンドが果たした役割の大きさが改めて感じられた。
- ・経営者とともに真摯にハンズオンに取り組むファンド担当者の姿勢が印象的だった。
- ・バイアウト・ファンドの担当者の人柄などを見聞きすることができて非常に有意義だった。
- ・ファンドの側と企業側の双方の立場と思いがうまくベクトルを合わせながら企業成長を実現していく事例に関心を持った。
- ・ファンドと投資先の良好な関係構築が双方にとって如何に重要かということがよく理解できた。

<日本企業のバイアウト>シリーズのご紹介

経営課題を抱えた企業や成長意欲のある企業に対して、バイアウト・ファンドが各種のソリューションを提供している 実態を、実際の事例を通じて明らかにしたビジネス専門書。「事業再編」、「事業再生」、「事業承継」をテーマとし、バイア ウトの事例と経営者インタビューを豊富に収録。日本企業の活性化に向けた待望の三部作。



事業再編とバイアウト

編者: 日本バイアウト研究所 刊行日: 2011年3月22日 仕様: A5判・468頁・上製 定価: 3,990円(本体3,800円)

発行所: 中央経済社



事業再生とバイアウト

編者: 日本バイアウト研究所 刊行日: 2011年3月22日 仕様: A5判・448頁・上製 定価: 3,990円(本体3,800円)

発行所: 中央経済社



事業承継とバイアウト

編者: 日本バイアウト研究所 刊行日: 2011 年 3 月 22 日 仕様: A5 判・436 頁・上製 定価: 3,990 円 (本体 3,800 円)

発行所: 中央経済社

☆カンファレンス会場でも販売致します。

株式会社日本バイアウト研究所

日本におけるバイアウトを中心とする投資ファンド専門の研究機関。学術的な視点も兼ね備えた完全独立系のシンクタンクとして、中立的な立場から日本のバイアウト市場の調査・分析を行い、バイアウトに関する出版物の刊行・販売、セミナー・カンファレンスの企画・開催、同分野に関する調査・コンサルティングの受託を行っている。具体的には、日本のバイアウト市場の統計データを定期的に公表し、専門誌『日本バイアウト市場年鑑』の刊行、Japan Buy-out Deal Conference などのカンファレンスの開催、官公庁からの委託調査の受託、各種の講演・セミナーなどを手掛けている。

代表者: 代表取締役 杉浦慶一 (愛知県碧南市出身)

URL: http://www.jbo-research.com/